

(参考様式2)

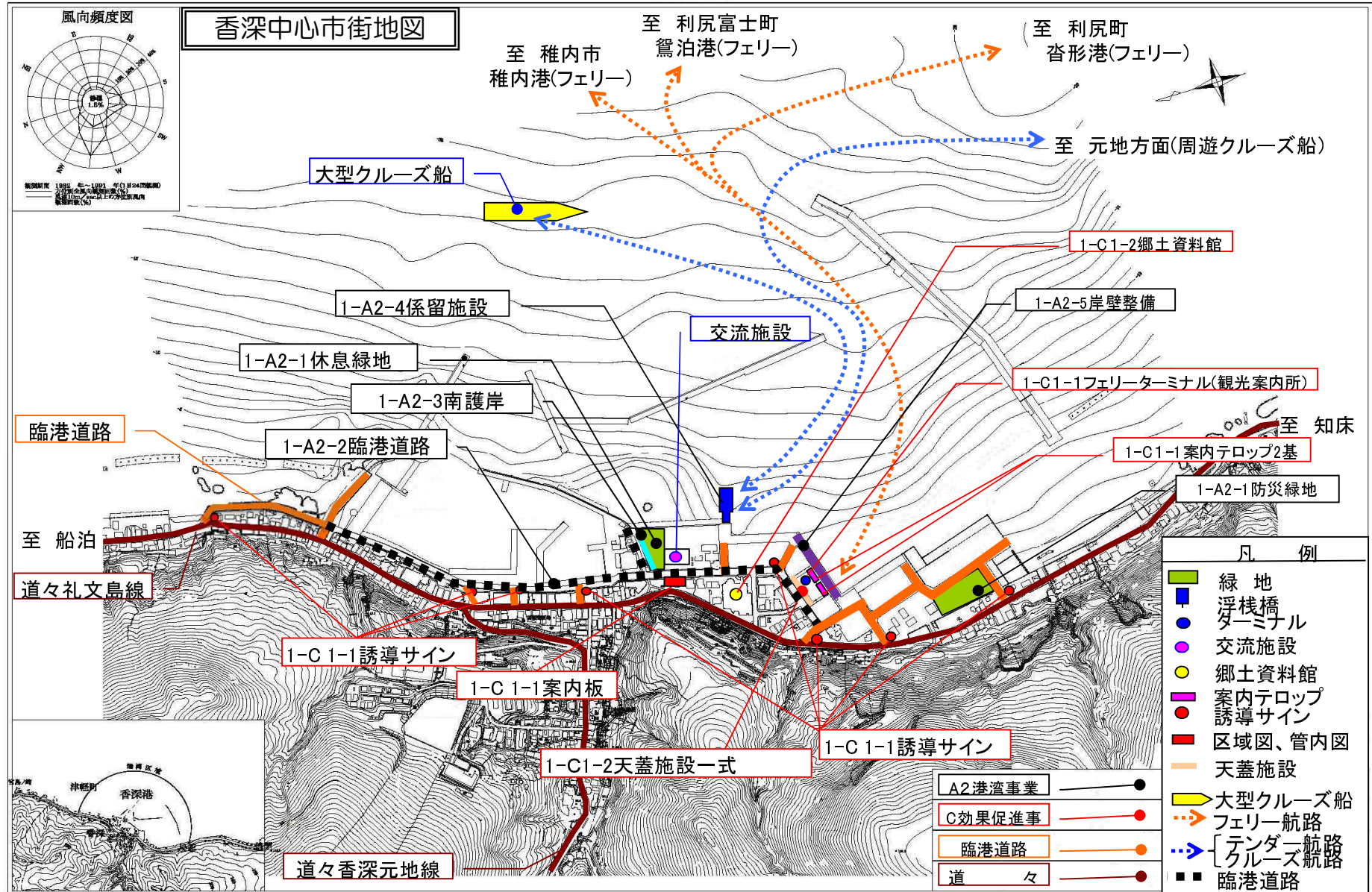
社会資本総合整備計画

平成28年2月5日

計画の名称	1 香深港における観光交流拠点創出計画		交付対象	礼文町																			
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)																						
計画の目標																							
観光客の玄関口である香深港において、観光客や町民が憩う緑地、観光クルーズ船が利用可能な係留施設、情報提供施設の整備等により、礼文島の観光振興を図る。																							
計画の成果目標(定量的指標)																							
香深港における礼文町交流促進施設や緑地を中心とした賑わい空間への来訪者を1,700人増加																							
定量的指標の定義及び算定式																							
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H23当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> <tr> <td>賑わい空間に隣接してクルーズ船観光客の乗降が可能となる係留施設を整備することにより年間約1000人のクルーズ船観光客を賑わい空間に誘導。</td> <td>53,000人</td> <td>-</td> <td>54,000人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>賑わい空間において新たなイベントの開催が可能となり、来訪者が700人増加予定。</td> <td>2,600人</td> <td>-</td> <td>3,300人 (2割増)</td> <td></td> </tr> </table>							定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	賑わい空間に隣接してクルーズ船観光客の乗降が可能となる係留施設を整備することにより年間約1000人のクルーズ船観光客を賑わい空間に誘導。	53,000人	-	54,000人		賑わい空間において新たなイベントの開催が可能となり、来訪者が700人増加予定。	2,600人	-	3,300人 (2割増)	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																			
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)																				
賑わい空間に隣接してクルーズ船観光客の乗降が可能となる係留施設を整備することにより年間約1000人のクルーズ船観光客を賑わい空間に誘導。	53,000人	-	54,000人																				
賑わい空間において新たなイベントの開催が可能となり、来訪者が700人増加予定。	2,600人	-	3,300人 (2割増)																				
全体事業費	合計 (A+B+C)	377百万円	A	307百万円	B	-	百万円	C	70百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	18.57%												
A2 港湾事業																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考						
											H23	H24	H25	H26	H27								
1-A2-1	港湾	北海道	礼文町	直接	-	地方	建設	緑地整備事業	緑地 5,917㎡	香深港(本港地区)						135							
1-A2-2	港湾	北海道	礼文町	直接	-	地方	改良	臨港道路整備事業	臨港道路拡幅(60m) 第1～3臨港道路 臨港第4道路、中央心頭臨港道路 新港臨港道路	香深港(本港地区)						95							
1-A2-3	港湾	北海道	礼文町	直接	-	地方	改良	護岸整備事業	南護岸整備	香深港(本港地区)						20							
1-A2-4	港湾	北海道	礼文町	直接	-	地方	建設	係留施設事業(浮桟橋)	浮桟橋1基	香深港(本港地区)						50							
1-A2-5	港湾	北海道	礼文町	直接	-	地方	改良	岸壁整備事業	上部工・舗装工改修	香深港(本港地区)						7							
											合計	307											
B 関連社会資本整備事業																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考							
										H23	H24	H25	H26	H27									
												合計											
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考										
C 効果促進事業																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考							
										H23	H24	H25	H26	H27									
1-C1-1	施設整備	北海道	礼文町	直接	-	情報板整備	情報提供施設事業	案内版11基、案内所一式、展示資料一式	香深港(本港地区)						50								
1-C1-2	施設整備	北海道	礼文町	直接	-	天蓋施設整備	天蓋施設整備事業	天蓋施設一式	香深港(本港地区)						20								
											合計	70											
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考										
1-C1-1	港湾事業(1-A2-1、1-A2-2、1-A2-3、1-A2-4)と一体的に観光案内情報を提供する施設を設置し利用者の利便性向上を図り運用を検証する。																						
1-C1-2	港湾事業(1-A2-2)と一体的に天蓋施設を設置し利用者の利便性向上を図る。																						

(参考図面)

計画の名称	1 香深港における観光交流拠点創出計画	交付対象	礼文町
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 香深港における観光交流拠点創出計画

都道府県名: 北海道 礼文町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	✓
②緊急性の高い課題に取り組む内容となっている	✓
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	✓
②定量的指標の明瞭性	✓
③目標と事業内容の整合性	✓
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	✓
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	✓
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	✓